

平成 27 年度男女共同参画事業出前講座を開催しました

市および行方市男女共同参画推進委員会では、今年度初めて市内中学校の職場体験に取り組む 2 年生を対象に、「固定観念や性差にとられない職業選択について」と題し、茨城県女性プラザ等と共催で、出前講座を開催しました。

当日は、ゲストティーチャー 2 人をお迎えし、それぞれが現在の仕事に就いたきっかけややりがい、大変だったことや良かったことなど、また、「男女の仕事に対する固定観念がなくなると、仕事の選択に幅が広がり、自分の好きなことや個性を生かすことができるようになる。自分らしさを大切に、広い視野を持ってほしい」と、生徒たちに講話しました。

■平成 27 年 5 月 7 日（木）北浦中学校第 2 学年



◆講 師

茨城県女性プラザ 社会教育主事 方波見 真弓さん

◆ゲストティーチャー

銚田市立第一保育所 保育士 鬼澤 英樹さん

水戸市消防本部北消防署 消防士 藤咲 成美さん

■平成 27 年 6 月 18 日（木）玉造中学校第 2 学年



◆講 師

茨城県女性プラザ 社会教育主事 方波見 真弓さん

行方市男女共同参画推進委員

◆ゲストティーチャー

銚田市立第一保育所 保育士 鬼澤 英樹さん

つくば市消防本部 救命士 中島 千尋さん

■平成 27 年 12 月 4 日（金）麻生中学校第 2 学年



◆講 師

行方市男女共同参画推進委員

◆ゲストティーチャー

銚田市立第一保育所 保育士 鬼澤 英樹さん

稲敷広域消防本部龍ヶ崎消防署 消防副士長 頼富 ももこさん

ゲストティーチャーからのメッセージ



銚田市立第一保育所
保育士 鬼澤 英樹さん

健康第一なので、体調を崩すと仕事ができなくなるので健康管理をしっかりと。やりたい仕事をイメージして、実際やっている人の話を聞いたり、楽しいことをイメージすることが大切だと思います。そして、思い通りにいかないときがあることも、少しだけイメージしておく、頑張る気持ちが持てるかもしれません。



稲敷広域消防本部龍ヶ崎消防署
消防副士長 頼富 ももこさん

職業を選ぶ理由やきっかけは、どんなことでも良いと思います。まだ将来就きたい職業が決まっていな方は、これからたくさんの経験をしてください。職業選択のきっかけに出会うことができると思います。将来就きたい職業が決まっている方は、今から将来のことをイメージしてください。自分自身でイメージできることは必ず実現できます。信念をもって夢に向かって突き進んでください。

情報ひろば



行 方 市 の 人 口

総 数 36,703 人 (-43)

男 18,245 人 (-7)

女 18,458 人 (-36)

世帯数 12,749 世帯 (+1)

平成 28 年 1 月 1 日現在

※外国人住民を含む

() は前月との比較

行 方 市 民 憲 章

やさしい自然

かがやく人

わたしたちがつくる

魅力あるまち、行方市



市の花

市の木

市の鳥

ヤマユリ

イチヨウ

シラサギ

(山百合)

(銀杏)

(白鷺)

行 方 市 の う た

(1 番)

われを育む 里山は

大地の恵に 満ちあふる

朝日 湖に輝き

夕日 山の端そめる

ああ ふるさと わが希望

(2 番)

祭りばやしに 心おどり

風土記の里に 童の声はすむ

谷津田 風にそよぎ 稲穂

黄金に輝く ああ ふるさと

ああ わが 安らぎ

(3 番)

古のなごり 受けつぎし

大空 はばたく 子どもらの

夢を 育む 学舎は 拡く心の

礎 そ ああ ふるさと

ああ わが未来 あー

市 役 所 開 庁 時 間

平日（月曜～金曜）

午前8時30分～午後5時15分

※休日窓口業務については、
お問い合わせください。

一 「男らしさ」、「女らしさ」から「自分らしさへ」

〈レイクエコー〉茨城県女性プラザ 方波見 真弓



みなさんは、「男らしい人」「女らしい人」と聞いてどのような人をイメージするでしょうか。

右の表は、行方市内の中学2年生に実施したアンケートの結果です。多くの中学生が、「男らしさ」「女らしさ」

について固定観念を抱いていることがわかります。

「男なら泣くな」「男は泣き言を言わない」という社会的風潮や、共働き家庭が増えた現在も根強く残る「家事育児は女がするものだ」という慣習。このような固定観念にとらわれてしまうと、時に、自らの考えや行動を狭めてしまうことがあります。

今年度、茨城県女性プラザでは、行方市と連携し、男女共同参画出前講座「固定観念や性差にとらわれない職業選択について」の授業を市内中学校2年生向けに実施しました。授業では、男性保育士と女性消防士(救急救命士)をゲストに迎え、これまで女性の職場、男性の職場といわれてきた世界に飛び込んだ動機ややりがいなどについてお話

いただきました。お話の中で、「男だから…」「女だから…」ではなく、努力次第でたくさんの仕事の中から職業を選択できること、自分の好きなことや個性や能力を生かせるようになることを中学生に伝えていただきました。市内それぞれの学校で実施された授業では、行方市男女共同参画推進委員、市役所職員の方々にも授業者として加わっていただきました。授業者やゲストの話を聞く中学生の目は、生き生きとして希望に満ちあふれていました。

研修会などでお話をさせていただく際に「男女共同参画社会ってどんな社会だと思いますか?」と質問すると、「難しくてよく分からない」という言葉が返ってきます。ひと言で言うと「性別にかかわらず意欲に応じて個性と能力を発揮できる社会」のことです。未来ある子ども達のために、男女共同参画社会が形成され、子ども達が将来、家庭生活や仕事、地域活動など、あらゆる分野で夢や希望を実現して活躍し、「男だから」「女だから」ではなく、「自分らしく」豊かな人生を送ってくれることを願います。

【〇〇なんて男らしくない】

	男子の回答	女子の回答
1位	声が小さい 77名	声が小さい 71名
2位	泣く 66名	力がない・弱い 69名
3位	力がない・弱い 61名	泣く 49名

【〇〇なんて女らしくない】

	男子の回答	女子の回答
1位	料理ができない 83名	料理ができない 73名
2位	見た目を気にしない 51名	洗濯ができない 72名
3位	洗濯ができない 42名	見た目を気にしない 61名

調査実施：平成27年5月、6月、12月

対象：行方市立中学校 第2学年 計323名
(男子164名、女子159名)

調査方法：質問票によるアンケート調査、複数の選択肢から選ぶ方式(複数回答可)、上位3位を抜粋

借金の整理

破産 過払金

各種民事・家事事件

離婚

金銭問題

不動産・建築

相続

神栖・鹿島セントラル法律事務所

(前 神栖ひまわり基金法律事務所)

問合せ 0299-91-1171 秘密厳守・夜間対応可

弁護士 瀧 智英(茨城県弁護士会所属) 鹿島セントラルビル新館5階

弁護士 谷本 雅晃(茨城県弁護士会所属) 茨城県神栖市大野原4-7-11

マイナンバー制度 人事労務管理 社会保険

労働保険手続の申請 給与計算システム管理

地元の事業主、経営者のみなさま、働くみなさま
を応援します! お気軽にご相談ください!!



椎名社会保険労務士事務所

代表 椎名 聡子

事務所：0299-64-2530 携帯：090-7847-6800